

廉太郎ホールをつつむ 世界を魅了する至高の響き

「うっとりするほどの情緒溢れる詩的な表現」

(ロサンゼルス・タイムズ)

「すばらしい、すばらしい、すばらしい」(アイザック・スターン)

※川島が中学1年の時の公開レッスンにて、スターンは演奏を終えた川島に歩み寄り、頭に手を載せ3回繰り返した。

「パガニーニの再来。今日のコンサートを
ポローニャ市民は一生忘れないだろう」

(イタリア・ポローニャにて)

川島成道の演奏を耳にしたことのある誰もが、彼のヴァイオリンが奏でる音の美しさ、澄み切った凛とした響きに心を奪われ虜になってしまう。8歳の時に突然の病で視力を失い、10歳で始めたヴァイオリン。世界中からクラシック音楽界の逸材が集まる英国王立音楽院へ留学。同院在学時に披露した演奏で高い評価を得て以来、チャールズ皇太子主催のリサイタル・シリーズに参加するなど、美しい響き、ピュアな音楽を多くの人に届けてきた。昨年の竹田公演では、前日に岡城跡や瀧廉太郎記念館を訪れ、寺嶋陸也編曲による「荒城の月」を披露した。本人曰く「普段あまり演奏する機会のない日本の作品に触れられたのは貴重な体験」とのこと。2度目となる竹田公演では、没後100年を迎えるサン＝サーンスの至高の名作「ヴァイオリン・ソナタ第1番」を始めとした「フランスエスプリの薫り」をお届けする。ソナタに始まり、誰もが聞き覚えある「荒城の月」や「タイスの瞑想曲」などの小品を交え、初めてヴァイオリンのコンサートに触れる方も楽しめる構成となっている。多くの人に「川島成道×廉太郎ホール」の至高の響きを体感して欲しい。



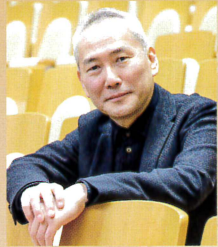
川島成道 Narimichi KAWABATA -violin

視覚障害を負った幼少期にヴァイオリンと出会い音楽の勉強を始める。桐朋学園大学卒業後、英国王立音楽院へ留学。1997年、同院をスペシャリスト・アーティストの称号を授与され首席卒業。翌年、東京・サントリーホールにおいて小林研一郎指揮、日本フィルとの共演デビュー。その後、英国と日本を拠点に、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、スロヴェニア国立マリボール歌劇場管弦楽団、ポローニャ歌劇場室内合奏団などのソリスト、欧州最高のオーケストラのひとつであるキエフ国立フィルハーモニー交響楽団の日本ツアーのソリストとして高い評価を得るなど、世界に活躍の場を広げている。

CDは、ファースト・セカンドアルバムがそれぞれ20万枚の記録的大ヒットとなり大きな話題を集めて以来、2018年のデビュー20周年記念アルバム「J.S.BACH 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ BWV1001-1006」まで15枚をリリース。「ザ・ベスト」で「クライスラーを弾く」、「無伴奏の世界」は、「レコード芸術誌」で特選盤に選ばれている。デビュー当初より音楽活動の傍ら、積極的に国内外でチャリティコンサートを行う。中学音楽鑑賞教材や高校英語・現代文教科書、高校入試問題やNHKラジオ高校講座「現代文」に映像や文章が使用される等、社会派アーティストとしても多方面に影響を与えている。

文部科学省スペシャルサポーター大使、日本弦楽指導者協会関東支部所属。

<川島成道オフィシャルサイト <http://www.kawabatanarimichi.jp>>



寺嶋陸也 Rikuya TERASHIMA -piano

東京藝術大学音楽学部作曲科、同大学院音楽研究科修士課程修了。在学中より作曲とピアノ演奏の両面で積極的に活動するほか、指揮やコンサート企画等にも関わり活動は多岐にわたる。

シアター・コクーンとのオープニング公演「ボフマン物語」音楽監督、グリーンホール相模大野コンサートシリーズ「20世紀の古典」を企画・構成、北海道美幌町の「子どものための美幌国際芸術祭」の音楽監督のほか、作曲では島根県立いわみ芸術劇場のオペラ「ヒト・マル」（加藤直台本）を作曲・初演、オペラ「グスコブドリの伝記」「ガリレイの生涯」「未摘花」、合唱オペラ「そして旅に出た」、ヴォードヴィル「タバコの害について」、管弦楽のための「森を歩きながら」、合唱ファンタジア「オホホ島奇譚」、カンタータ「伊邪那岐・伊邪那美」、「沖繩のスケッチ」、朗読と箏、室内管弦楽のための「貝の火」などがあり、邦楽器のための作品も多い。

1998年、マルタ・アルゲリッチと伊藤京子のためにプロコフィエフの「古典交響曲」を2台のピアノのために編曲し、アルゲリッチはじめ多くのピアニストによって世界各地で繰り返し演奏されている。2019年、ミッシェル・マイスキー竹田公演のために瀧廉太郎の「荒城の月」をチェロとピアノに編曲。マイスキー本人からも大きなインスピレーションを受けたと高く評価された。

<寺嶋陸也オフィシャルサイト <http://www.gregorio.jp/terashima/>>

エスプリ薫るフレンチマルシェ ～竹田の食材を使って～

16:00～18:30

(チケットをお持ちでない方もご利用できます)

フランス音楽と共に楽しんでいただきたい、この日しか味わえない竹田の食材を使ったフランスの味。コンサート前のひとときをお楽しみください。



川島成道のココが聴きどころ! リサイタルの楽しみ方講座

講師：道下京子(音楽評論家)

17:00～17:50 多目的ホール・キナーレにて。入場無料。

「音楽の友」をはじめとした多くの音楽雑誌の記事を執筆し、桐朋学園大学にて川島と同じ時代を過ごした道下京子氏が彼の素顔に迫るほか演奏曲目についても解説。リサイタル前に聴きどころを紹介する聞くと10倍楽しくなる好評のプレセミナーです。



新型コロナウイルス感染拡大防止について

グラントツたけたでは、全国公立文化施設協会作成のガイドラインに則り、新型コロナウイルス感染拡大防止に十分配慮し公演を実施します。ご来場の際はマスク着用のうえ、咳エチケット、手洗い・手指消毒の徹底をお願いします。咳・咽頭痛等症状がある方、37.5度以上の熱のある方はご入場できません。

プレイガイド情報

■グラントツたけた(発売日は10:00～販売)

9:00～19:00 ※休館日を除く(月曜休館、月曜が祝日の場合はその翌平日)

■トキハ会館プレイガイド(大分市) 1/13(水)まで

営業時間 10:00～19:00 TEL.097-538-3111(代表)

■ローソンチケット 1/15(金) 23:59まで

Lコード:83575 <http://l-tike.com> (24時間)

■ライブポケット 1/15(金) 23:59まで

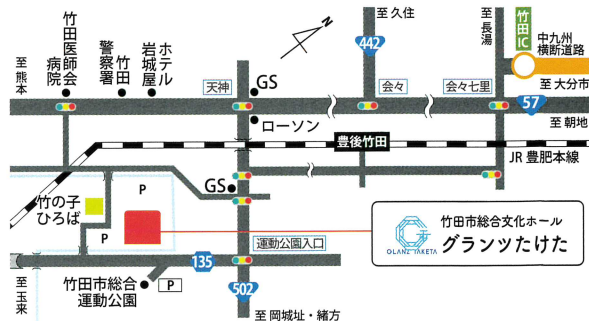
24時間 専用ページ <https://t.livepocket.jp/e/kawabata0116>

※市民価格はグラントツたけた窓口のみで販売します。購入の際は竹田市民であることが証明できるもの(免許証等)が必要です。※未就学児のお子様のご入場はできません。(有料託児サービスあり。申込み切:1/9) ※車いす席をご希望の方はお電話にてお問い合わせください。※購入後のチケット変更・キャンセル、および営利目的のチケットの転売は出来ません。※演奏曲目は変更となる場合がございます。※公演中止の場合を除きチケット料金の払い戻しは致しません。※高校生以下チケットは公演当日、学生証が必要です。

竹田市総合文化ホール〈グラントツたけた〉
〒878-0024 大分県竹田市大字玉来 1-1
電話 0974-63-4837 ファックス 0974-63-2211
<http://www.taketa-city.com/glanz/>

アクセス |
JR 豊後竹田駅から：徒歩 20分、タクシー 5分
バス利用：竹田市コミュニティバス・大野竹田バス
「グラントツたけた」下車すぐ

グラントツたけた駐車場(200台)、河川敷(150台)ほか周辺の駐車場をご利用ください。
※駐車場に限りがございますので、なるべく乗り合わせてご来場をお願いします。



中九州横断道路「竹田IC」開通! 大分市内より〈グラントツたけた〉まで60分